

## 滋賀県が発行する「サステナビリティ・リンク・ボンド」への投資について

公益財団法人ひょうご環境創造協会（以下「当協会」という。）は、このたび、滋賀県が発行するサステナビリティ・リンク・ボンド（滋賀県第2回サステナビリティ・リンク・ボンド公募公債、以下「本債券」という。）への投資を決定しましたので、お知らせします。

「サステナビリティ・リンク・ボンド」とは、あらかじめ定められたサステナビリティ/ESG<sup>(注1)</sup>の目標の達成条件に応じて財務的・構造的に変化する可能性のある債券のことを指します。発行体があらかじめ定めた重要な評価指標とサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下「SPT」という。）によって評価され、発行体にSPT達成に向けた動機付けを与える債券です。

本債券は、ICMA（International Capital Market Association／国際資本市場協会）が定義する「サステナビリティ・リンク・ボンド原則（2020年版）」に適合する旨、株式会社日本格付研究所（JCR）からセカンドオピニオンを取得しています。

本債券の発行条件と連動するSPTとしては「滋賀県庁にて、2030年度に2014年度比で温室効果ガス排出量50%削減」を設定しています。投資を通じて、滋賀県のSPT達成に向けた取組を支援することで、温室効果ガス削減に向けた取組が推進され、国連の持続可能な開発目標（SDGs）<sup>(注2)</sup>の達成にも貢献するものです。

当協会は、本債券をはじめとしたSDGs債への投資を継続的に実施することで、今後も環境及び社会の課題解決につながる事業やSDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし、社会的責任を果たしていきます。

### <本債券の概要>

銘 柄	滋賀県第2回サステナビリティ・リンク・ボンド公募公債
年 限	10年（令和15年9月29日償還）
発行総額	50億円
発行日	令和5年9月29日
利 率	0.795%

（注1） ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）、Governance（ガバナンス（企業統治））を考慮した投資活動や経営・事業活動を指す。

（注2） 持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015年9月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと。

### <本件に関するお問合せ先>

公益財団法人ひょうご環境創造協会経営企画部経理課  
TEL：(078)735-2737 FAX：(078)735-2292